日本招き猫大賞（2025）

【作品タイトル】

「Reflection」

【作品について（作者の言葉)】

土の持つ温度や質感、そして壊れやすさと強さを併せ持つ特性を生かし、鏡のようなまなざしで見る人を引き寄せることを目指した、独自の立体陶作品。

【作家名】

劉　方璐 / リュウ　ホウロ　（陶造形作家）

【作品概要】

サイズ：幅 16cm×奥行 16cm×高さ 33cm

素　材：陶磁器

【プロフィール】

2014 年　中国. 西安美術学院 陶磁芸術デザイン科 卒業

2020 年　金沢美術工芸大学大学院研究生工芸専攻 陶磁分野 修了

2022 年　金沢美術工芸大学大学院 工芸美術研究科修士課程 陶磁分野 修了

現在、金沢美術工芸大学大学院 工芸美術研究科博士後期課程 陶磁分野 在学中

出展・出品

2022 年　ファースト･パトロネージュ･プログラム
第 6 回 2022 秋 （3331 Arts Chiyoda 東京）

2022 年　游乎心手-心と手の間に遊ぶ-（６人展）(金沢金箔工芸館　金沢市)

2022 年　金沢美術工芸大学修了制作展 （21 世紀美術館 金沢市）

2023 年　PIN 金沢美術工芸大学 大学院博士後期課程 1 年研究制作展
（シイノキ迎賓館 金沢市）

2023 年　工芸 2023（雪梁舎　新潟市）受賞：育成賞

2023 年　陝西省現代陶芸アート online 作品交流展(MOMO PARK 中国陝西省西安市)

2024 年　第十一回 陶美展 （東京都 日本橋高島屋）受賞：茨城交通賞

2025 年　第十五回　国際伝統芸術招待展（上海芸術博物館　中国上海市）

【受賞理由】

緑、青、白のグラデーションと柔らかな曲線が美しく目を惹く。耳の中や眉、顔まわり、胸に施された渦の表現が幻獣としての獅子と猫の融合を暗示しているかのようだ。

一方、金目銀目という日本の伝統的福猫の特徴をも踏まえている。発想、造形、釉薬、焼成、すべての工程で卓抜した技術の高さを感じさせる。吸い込まれるような素材感、優しい感じの色彩バランスが作品に込められた「祈り」や「癒し」を体現している。

【作品写真】